

初日カバーで見る文化人切手（第1次・第2次）

角崎 正則

本日、11月3日は「文化の日」です。今回は文化人切手の初日カバーを紹介します。

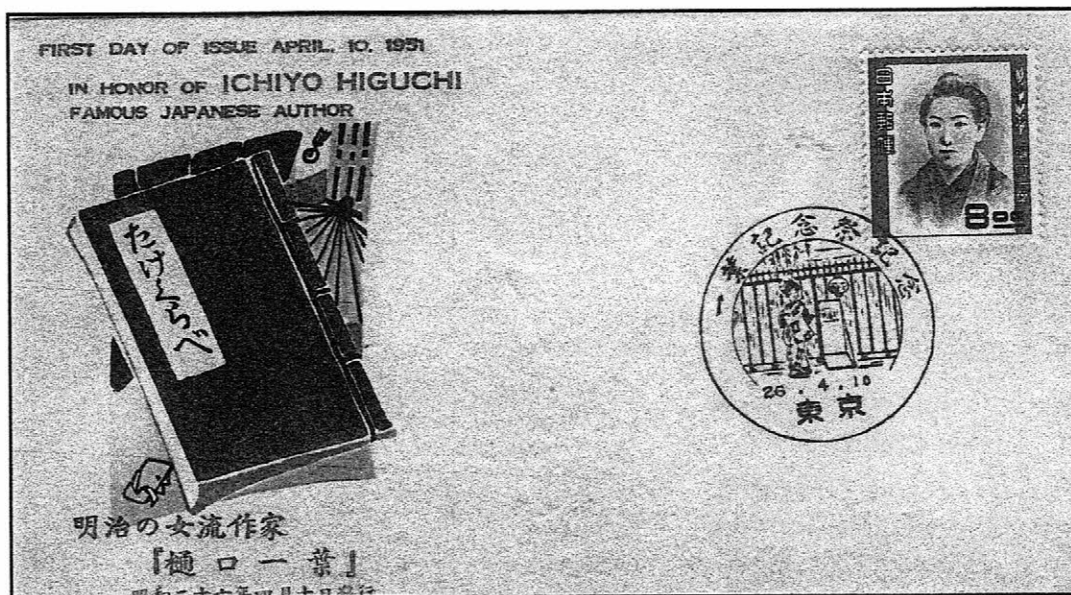
第1次文化人切手は1948（昭和23）年の発行計画が審議されたときに、明治以後活躍したわが国が誇る文化功労者の肖像切手を発行するという方針が採択され、今から70年前の1949（昭和24）年11月3日文化の日に野口英世（医学者）から1952（昭和27）年11月3日岡倉天心（画家）まで3年間18種発行されました。

内容は政治家と軍人を除き、学術関係から野口英世、寺田寅彦、木村栄、西周、梅謙次郎の5種、文化（教育・思想・評論等）関係は福沢諭吉、岡倉天心、新島襄、新渡戸稲造、内村鑑三の5種、芸術関係からは夏目漱石、坪内逍遙、九代目市川団十郎、狩野芳崖、樋口一葉、森鷗外、正岡子規、菱田春草の8種です。また、最初に発行した野口英世にはタイプⅠとⅡがありますので参照してください。

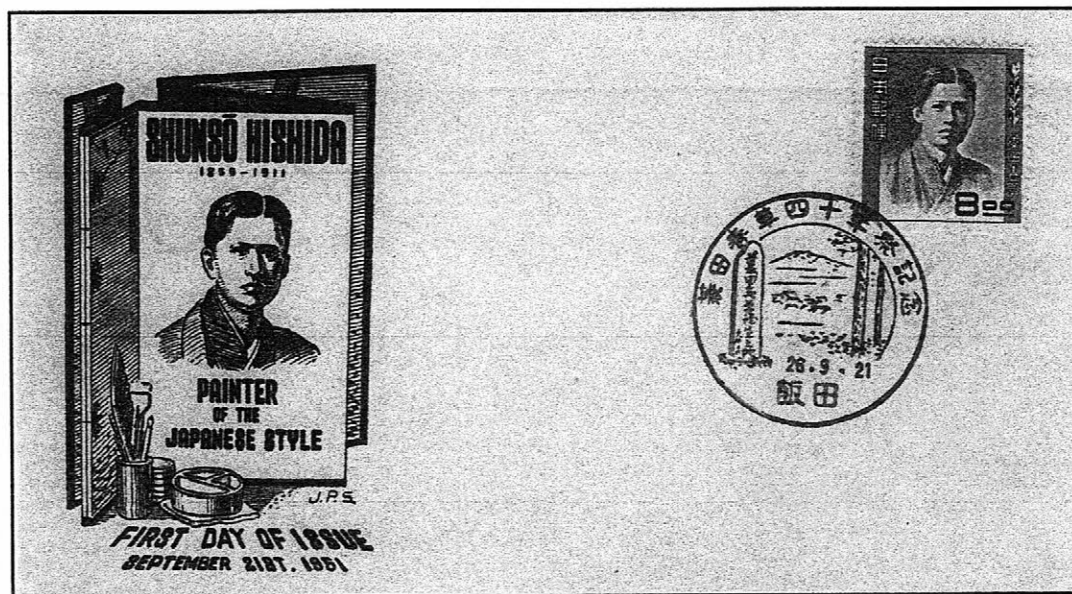
第2次文化人切手は収集家からの人物切手発行の要望が国会でも提案された結果、第2次文化人切手が実現しました。第1次は明治以後の文化人でしたが第2次は江戸以後の文化人となりました。発行期間は1992（平成4）年から2004（平成16）年の12年間に毎年2～3種程度セットで全31種発行されました。第2次の発行は、人物の誕生または死没から50周年、100周年、150周年、200周年など50周年毎の記念の年に発行されました。発行日は原則、祝日の「文化の日」の前後ですが、1996（平成8）年発行の第5集は取り上げられた人物の一人、宮沢賢治（詩人）の誕生日8月27日に発行されています。



野口英世



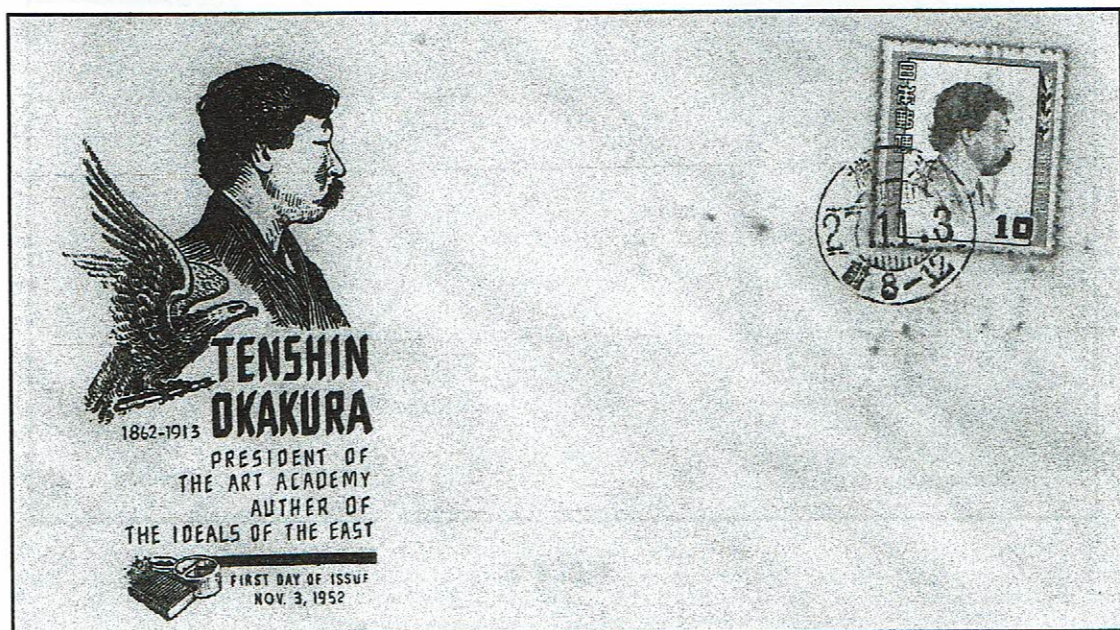
樋口一葉



菱田春草



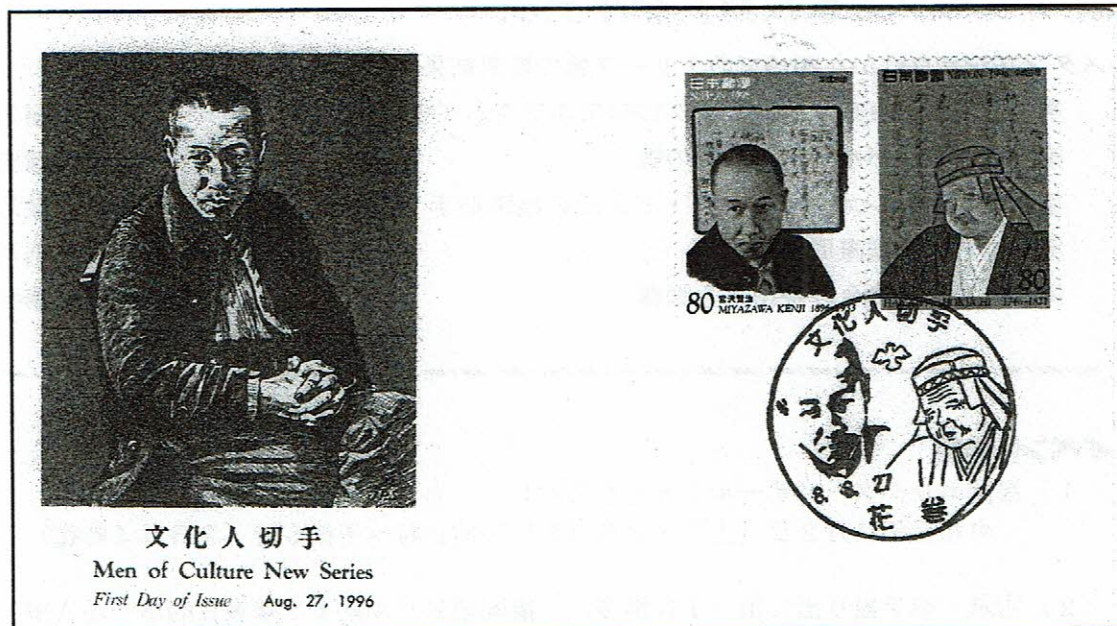
西 周



岡倉天心



与謝野晶子と関和孝



宮沢賢治と塙保己一